



《学校教育目標》

自ら考え行動する、たくましく心豊かな児童の育成

《教育理念》

未来を幸せに生きる力を育む教育の推進

—いのち・自立・共生—

《めざす児童像》

- 心豊かな子【心を育む】
思いやりを持ち、助け合える子
- 自ら学ぶ子【学びをつくる】
進んで学び、問題解決を図る子
- たくましく生きる子【健康・いのちを守る】
自他を大切にする子
挑戦する子、最後までやりぬく子

《めざす教師像》

- 児童や保護者の気持ちに寄り添える教師
- 自ら学び成長し続ける教師
- さまざまな人（同僚・保護者・地域・関係機関等）と協働することができる教師
- 率先垂範できる教師

《重点目標》

自らの考えを持ち、学びあうことをとおして、
みんなで成長できる児童の育成

児童の実態



【心を育む】

- 豊かな心の育成
- 他者への理解・思いやりの心の育成
- コミュニケーション力の育成
- 自己肯定感の育成



保護者・教職員の願い

【学びをつくる】

- 学ぶ意欲と学力の向上
- 自分考えを持ち問題解決を図る、
学びあう学習の重視
- グローバル教育・ICT 活用の推進

【健康・いのちを守る】

- 健やかな体の育成
- 基本的な生活習慣の確立
- 健康や安全、いのちへの意識を高める
（コロナウイルス感染防止への取組の充実）

〔安心・安全な学校〕

- 不審者対応、各種避難訓練
- 教職員・地域・保護者による登下校指導
- 毎月の校内安全点検

〔信頼される開かれた学校〕

- 学校からの発信（HP、メール、便り等）
- 情報の共有（面談・授業参観・懇談会・家庭訪問）
- コミュニティ・スクール（学校運営協議会）
- 地域連携（読み聞かせボランティア・その他）

すべての児童が居心地の良さを感じ、安心して楽しく学べる学校